



山口
県農園

山口県農園の おいしい梨が出来るまで

4月 人口授粉



梨を作る為には、異なる品種の花粉を受粉させることが必要です。この受粉に失敗すると、梨の実が全く出来なかったり、小さくて美味しい梨になってしまいます。そこで、梨の花が満開の時に、受粉作業を行います

12月～3月 剪定



梨はもともと立木の性質を持っている樹でそれを平の鉄線棚に誘引して作ります。しかし、樹の性質上どうしても樹冠内部（幹の中心）が多く強く伸びるので、それを先端部にまで養分が十分にいきわたるように枝の剪定をおこないます。



5月～7月 摘果



花芽に複数結実した果実を整理（不要な実を落と）します。
また、樹や枝全体に対しての着果数を調整することにより、果実の成長を促したり、樹勢が衰えないように調整します。



8月～11月 収穫



熟した梨は、上方に持ち上げるようにすると軸が簡単に外れて収穫する事が出来ます。
無理に引っ張ったりすると、軸の根元部分に負荷がかかり、翌年の葉芽を痛めます。
梨の実を持つ。→梨の実を持ち上げる。→軸が「ポロ」と外れます。



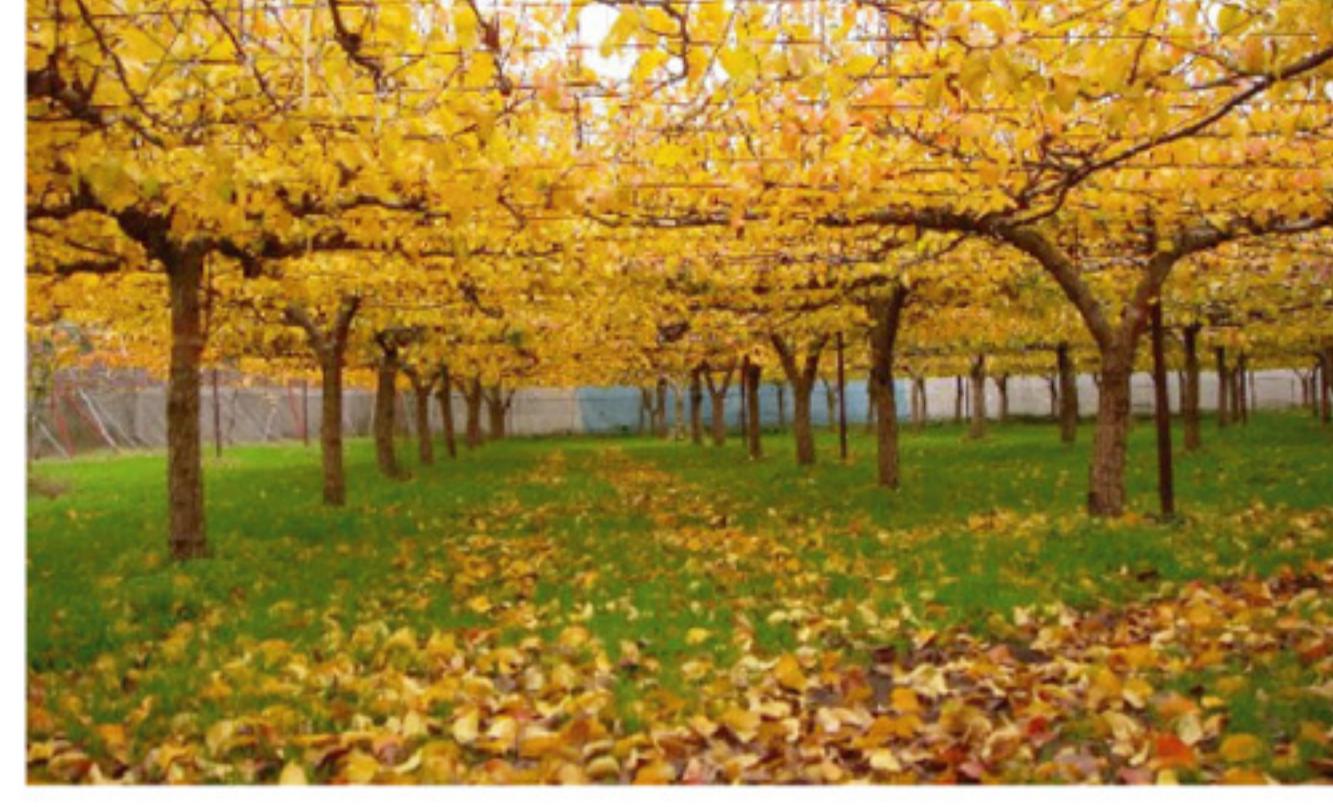
果樹園の四季



春の梨の花



春爛漫



秋の紅葉



冬の氷柱